

UMC-Japanese Ministry
11 Highgate Terrace
Bergenfield, NJ 07621 USA

新サーキットライダー 2010年5、6月号



長崎平和記念像

United **M**ethodist **C**hurch - **J**apanese **A**merican **M**inistry

合同メソジスト教会日本語ミニストリー

c/o The Church of The Good Shepherd, 326 New Bridge Road, Bergenfield, NJ 07656

Pastor Jun Yoshimatsu 牧師：吉松 純

Church: (201) 385-4100 Homepage: www.umc-japan.org

使徒の伝道は今も

涙と共に種蒔く人は喜びの歌と共に刈り入れる。種の袋を背負い、泣きながら出て行った人は束ねた穂を背負い喜びの歌をうたいながら帰ってくる。

(詩篇 126 : 5-6)

神の御前で、そして、生きている者と死んだ者を裁くために来られるキリスト・イエスの御前で、その出現とその御国とを思いつつ、厳かに命じます。御言葉を宣べ伝えなさい。折が良くても悪くても励みなさい。とがめ、戒め、励ましなさい。忍耐強く、十分に教えるのです。だれも健全な教えを聞こうとしない時が来ます。そのとき、人々は自分に都合の良いことを聞こうと、好き勝手に教師たちを寄せ集め、真理から耳を傾け、作り話の方にそれて行くようになります。しかしあなたは、どんな場合にも身を慎み、苦しみを耐え忍び、福音宣教者の仕事に励み、自分の務めを果たしなさい。(テモテへの手紙 2 : 1-5)

5月に王子北教会の創立50周年記念特別礼拝及び祝会に出席するため、一時帰国しました。5月16日に記念礼拝が執り行われ実に恵まれた時を持たせていただきました。生まれは築地ですが王子及び王子北教会は私が幼少よりアメリカに旅立つ二十歳過ぎまで育った地であり、信仰が育成された教会ですので感慨深いものがありました。

王子北教会は父が路傍伝道(字のごとく何も無い所で道端の説教から始めた伝道)から起こした教会で、父が創立牧師になります。ですので通常ですと移動があり他教会に移って行くのですが、50年という長きに渡り父は一つの教会で牧会ができたわけです。アメリカの合同メソジスト教団のように派遣制で何年かに一度移動がある教会のシステムからはとても考えられないことで、私の友人の牧師達も一様にその偉業に感心していました。

一口に50年と言っても、いつも順調だったとは決していえません。子供心に覚えています。私が幼い頃は家が貧しかったことをおぼろげではありますが覚えています。開拓伝道から教会員のお宅を借りて聖日礼拝が持てるようになり、私たち一家もその教会員の離れ(物置と

して使われていた3畳一間)を間借りして住まわせてもらっていましたが、幼い私が外で遊んで帰ってくる来て玄関のドアを開けると、直ぐ目の前に小さなちゃぶ台(懐かしい響きですね、今となつては)があり、小さな箆笥があり、後は壁で何もありませんでした。今考えるとあの部屋によく父母と私、生まれて間もない妹が暮らせたなあ・・・と思います。



王子北教会50周年記念礼拝、記念撮影

それでもその頃は、教会が成長をし活気付き、やがて現在の地に礼拝堂も建ち、青年達が何人も来ていました。しかし社会が混乱し学生運動が盛んになった60年代後半から一変、教会から多くの人々が去り、その後礼拝は多くても20数名、少ない時は10名ちょっとで今日に至っています。

しかしこれは決して王子北教会に限ったことではなく、日本の教会のほとんどが経験したことでした。中小の教会はいつも教会の維持が大変です。それは今も変わりありません。牧師に満足に謝儀(給料)を出せない教会が多々あります。その意味では家族の生活を支えた母、そして小さい教会を一生懸命支えてきた教会員なしには50周年の素晴らしい業はなされなかったでしょう。

今回の一時帰国で素晴らしい出会い(再会)がありました。王子北教会の50周年の記念礼拝に出席した後、長崎、唐津、直島、箱根、花巻、八戸などあちこちを旅し長崎では平和記念公園や原爆資料会、永井隆記念館、大浦、浦上の天主堂を訪れ、直島や箱根では幾つかの美術館を訪れ博士論文の参考にする美術作品を鑑賞

したり資料を買い求めました。中でも直島は建築家の安藤忠雄氏が設計、建築したベネッセ地中美術館と島興しのアート・プロジェクトが有名になりつつあり、是非とも行ってみたい地でした。



直島のアートプロジェクト：オブジェ

その直島に王子北教会にかれこれ40年も前に連なった久保和男氏が御家族と共に住んでいることを父から聞き、久保さん御一家をお訪ねすることができました。久保さんは元々直島の出身で同じく直島出身の奥さん、娘さんお孫さんと暮らし、直島の伝道所を信徒伝道者として守っていられました。直島の伝道所は礼拝出席者5名で常駐の牧師をお願いできない為、毎週日曜日午後2時に香川県から牧師がフェリーでやって来て礼拝をしているそうです。一時期は礼拝を毎週守れないこともあったそうですが、久保さんは「今は毎週礼拝を守れている。」と嬉しそうに話して下さいました。



直島伝道所にて久保和男兄と吉松純牧師

また岩手県花巻では昨年キャンプに参加され

た山元基子姉と御主人の山元克之牧師の花巻教会にもお邪魔し、ごく短い訪問でしたが教会の御近所でワンコそばをいただいたり、温泉にも連れて行っていただき語らう時を与えられました。山元牧師より花巻での伝道、日本基督教団奥羽教区（東北地区）の抱えている課題などを聞く事ができ、都市部、農村部の福音伝道の違い、喜びと難しさを改めて考える機会となりました。



左から吉松牧師、相良昌彦牧師、山元基子姉、山元克之牧師花巻教会礼拝堂にて

とかく多くの方が教会は牧師が造り運営すると思いがちですが、決してそうではありません。礼拝、聖書の学び、集会、祈禱会など皆で計画、参加し、更に人を連れてこなければ教会も教会員も成長しません。人数的成長もさることながら、一個人として確り立てる信仰者、社会人として成長すること、これがクリスチャンに求められていると私は思っています。その意味では王子北教会も直島伝道所も私たちの合同メソジスト教会日本語ミニストリーもこの課題、チャレンジを共有しています。

どれほど大変でもイエス・キリストの愛、救いを信じて神の国へ入ることだけでなく、この地上に神の国（そこは戦いが終結し新の平和があり、飢えるも者もなく、皆が自己の夢、目標に向かって歩める地）を実現する為、信仰の種を蒔き続ける。それが私たちの使命です。

涙と共に種まく人は喜びの歌と共に刈り入れる。種の袋を背負い、泣きながら出ていった人は束ねた穂を背負い喜びの歌を歌いながら帰ってくる。アーメン、これは真実です。

吉松 純

礼拝予定：

6月

- 6日 礼拝、聖餐式、Jr.教会、特別献金について考える
- 13日 礼拝、Jr.教会、切手整理、礼拝後、お楽しみ食事会
- 20日 礼拝、Jr.教会、父の日の工作 (Jr.教会終了)
- 27日 NY日本語教会にて合同半日修養会 (通常の日本語礼拝はありません)

7月

- 4日 礼拝、聖餐式
- 11日 礼拝
- 18日 礼拝
- 25日 礼拝、ゲスト：

8月

- 1日 礼拝、ゲスト：

お知らせ：

*吉松牧師は5月16日、日本の母教会である王子北教会 (吉松繁牧師) の50周年記念礼拝、祝会に出席されました。その間、**5月16日**はニューヨーク日本語教会の**鈴木讓牧師**、**23日**はデマレスト合同メソジスト教会の信徒説教者、**石倉久美子姉**が礼拝説教を取次いで下さいました。鈴木先生、石倉姉に心より感謝いたします。

*6月27日12時15分 (昼食) からユニオン日本語教会 (相良昌彦師) NY日本語教会 (鈴木讓師) と合同で第3回半日修養会がNY日本語教会で行われます。今回はグリニチ福音日本語教会の立石尚志師も参加され、吉松純師と4人の牧師がそれぞれ聖書のメッセージを語ります。どうぞ皆様ご参加下さい。

お祈りと献金の御協力をお願いします。
チェックのあて先はUMC-JAとし、どのプログラムに献金したいか明記してお送り下さい。

- *自然災害被害者の為
- *サマーキャンプの為
- *2010年東部日本語教会合同ファミリーキャンプの為
- *ハーベスト・タイムの新たなミッションの為
- *消印のついた切手の周り1センチの余白を残して切り取って下さい。切手は日本キリスト教海外医療協力会 (JOC S) に送ります。JOC S海外に医療関係者を送ると共に医療関係者の育成をしています。

- *ケニヤの恵まれない子供達やエイズの患者さんの為に特別献金をしています。
- *パターソンのSt. Philip伝道と社会福祉団体CUMAC/ECHOの為に。どちらもメソジスト教団に属し、貧しい人達の為の炊き出しと路傍伝道をしています。

報告：

- *子供のサマーキャンプは7月25日 (日) から8月6日 (金) の2週間です。費用は全て込みで1300ドルで対象は小学三学生から中三まで。2週間フル参加が原則です。どうぞ御近所にお子さんがある家族がいましたら、差し上げてください。
- *今年の東海外日本語教会合同ファミリー・キャンプは9月4、5、6日のレイバー・デーの週末です。皆様、今からどうぞ予定に組んで下さい。

教会の住所：

UMC-Japanese Ministry

The Church of the Good Shepherd, UMC.
326 New Bridge Rd. Bergenfield, NJ 07621

英語オフィス (201) 385-4100

ホームページ：<http://umc-japan.org>

牧師館：(201) 338-2744

吉松牧師 junyoshim@optonline.net

教会学校担当：吉松 泉姉

izumi.yoshimatsu@gmail.com